まちなかのおと

能登高校魅力化プロジェクト まちなか鳳雛塾・広報

2023 FEBRUARY

能登高校で課題研究発表会が開かれました

1月28日(土)、能登高校地域産業科の3年生が取り組む、課題研究の発表会が開かれました。生徒たちは「6次産業化」を共通テーマとして、それぞれの考える「この地域をより良くするためにできること」を1年間かけて取り組んできました。

あるチームが研究テーマに選んだのは、道の駅桜峠近くにある「**サルビアロード**」。観光価値を高める方法や保全の仕組みづくりを研究しました。生徒たちはまず、約4万本ものサルビアを管理する方々の負担に目を付け、高校のプランターで生分解可能な肥料作りを始めます。そして、町内の方々にもっと関心を持ってもらおうと、宣伝ポスターを作成し、能登町役場各支所に掲示しました。

またあるチームは、昔から能登地方に縁のある「**クジラ文化の発信**」に取り組みました。情報を伝える対象は、なによりも町民のみなさん。生徒たちの目標は、地元の人にこそ町の魅力を知ってもらい、「住んでいる町に誇りをもつ」ことです。クジラをイメージしたドリンクを考案し町内の飲食店で販売するなどしてクジラ文化を多くの方へ届けました。

ほかにも「子育てに適した町づくり」や、寒ブリならぬ「夏ブリの売り出し」など、全8チームが発表し、福祉コースの生徒は手話ソングを披露しました。



▲ 生徒による発表

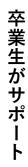


▲ 歌に合わせた手話の パフォーマンス



▲ 卒業生スタッフの個別指導

生徒の学習をサポートするのは、 学校と塾スタッフだけではありません。まちなか鳳雛塾を卒業した現役 大学生が今年度からサポートスタッ フとして指導に加わっています。普 段はオンラインの個別指導ですが、 大学の長期休みには塾に来て直接指 導にあたってくれました。





▲ 希望者参加の模試ふり返り

1月28日(土)、塾で模試のふり返り 講座を開き、問題の解説と質問対応 を行いました。

参加したのは能登高校1・2年生の 希望者。まちなか鳳雛塾では、塾生 以外の高校生も塾を利用できる機会 を定期的に設けています。 鳳雛塾・模試ふり返り講座実施



オンライン国際交流イベント 「カンボジアの小学生とトモダチになろう!」Part 2



2月9日(木)、まちなか鳳雛塾とカンボジア・プレアヴィヒア州 スラエム村にあるテチョウ小学校をZoomで繋ぎ、両地域の小学生 がオンラインで交流しました。

以前、北陸大学国際コミュニケーション学部のお誘いで開催し た国際交流イベント(まちなかのおと9月号掲載)の続編で、現 地に滞在中の大学教員や学生にご協力いただきました。今回はカ ンボジアの小学生5名とまちなか鳳雛塾の小学生6名がお互いに 質問を交換して交流しました。

「(カンボジアの人が)挨拶の際に手を合わせるのはなんで?」 「最近流行っているものは?」「好きな教科は?」「住んでいる 場所はどんな環境?」などなど、少し緊張しながらもたくさんの 質問があがり、通訳を介して会話を楽しみました。

短い時間でしたが、交流の中でお互いに気付きや発見があった ようで充実した時間となりました。





塾生の合格速報! (2月14日時点)

受験シーズン真っただ中、合格の報せが届き始め ています。

総合型選抜(旧AO入試)を利用して合格をつかん だ生徒もいます。近年増加している総合型選抜は、 一般入試と違い、小論文や面接が課されることが多 い入試方式です。学力だけでなく、考える力や高校 時代に取り組んできたことを伝える力が問われます。 早いうちから課外学習などに積極的に取り組み、そ の都度自分なりに振り返りをしておくことがおすす めです。能登高校では、鳳雛ゼミなどの地域学にも 力を入れているので、どんどん活用してください。

〈公務員〉

能登町役場

国家公務員 (税務)

omedeto

〈大学・短期大学〉 富山大学経済学部経済学科 富山福祉短期大学看護学科 金沢工業大学建築学部建築学科 金城大学医療健康学部作業療法学科

おしらせ

◇中学2年生は定員充足のため 募集停止しております。



まちなかの予定

2月

6~9日 高3学年末考査

11日 第4回鳳雛ゼミ

15日 能登高1·20年総探発表会 25~27日 春季学習会

19日 鳳雛塾・考査前学習会

20~24日 高1 · 2 学年末考査

23日 閉塾 (天皇誕生日)

3月

2日 能登高校卒業式

21日 閉塾 (春分の日)

26日 海ゴミ拾いイベン

(イベントの詳細は後日告知します!)